令和6年度事業報告

公益社団法人 八王子市シルバー人材センター

【概要】

公益社団法人八王子市シルバー人材センター(以下、「当センター」という。)は、社会参加意欲のある高齢者に対し、就業機会及び社会奉仕活動の機会を確保し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりを目的に事業展開を図ってまいりました。

令和6年度は、第4次中期5カ年計画の2年目として令和4年度末の派遣大型契約完了により減少した事業実績の回復に努めつつ、事務所の移転問題やフリーランス新法の施行など、外部要因からの変化に対応していくことが求められました。

請負事業においては、受託件数で前年度を上回り、令和5年10月から施行されているインボイス制度の対応のため事務費を12%に引き上げた影響も加えて、事業収益で前年同時期と比べ約二千二百万円の増となりました。一方、派遣事業ではホームセンターから木材カット受付業務など新たな契約を受注しつつも、運送会社関連の既存中型契約が完了となり、事業収益で約百万円の減となりました。

事務所の移転問題については、当センターの要望を市へ明確に伝えるべく理事会直下のプロジェクトチームを立ち上げ、解決すべき課題に対して都度迅速に対応しました。その結果、『今回の移転はあくまで一時的なものであり、より適した場所への検討する会議を毎年開催すること。利便性向上のため八王子駅前にサテライト施設を設けること』など、市からの支援に関する合意書を取り交わしたうえで、3月末に事務所を移転いたしました。

フリーランス新法に関わる事務の変更と制度変更の機会を利用した新しい契約方式への対応については、「Smile to Smile」普及に努め、就業条件明示を11月1日から開始しました。しかし、新契約方式の導入は時期尚早ととらえ、他センターの動向を見ながら、令和8年度以降の開始を検討しております。

会員数についてはコロナ禍への対応もあり、1年以上会費未納会員の会員資格喪失手続きに2年間の猶予を見ておりましたが、他市シルバー人材センターの多くは1年間未納時点で資格喪失手続きを行っていることがわかり、会費未納会員へ振込案内を再送付したうえで令和7年3月末に納付の無い会員を資格喪失とした結果、前年度に比べ39人減となりました。

傷害・賠償事故については、昨年度に引き続き多数事故が発生する状況が継続しており、シルバー保険適用外を含め傷害事故は23件、賠償事故は6件と件数が高止まりしていることから、一層の事故防止に取り組むことが必要な結果となりました。

【事業実施状況】

令和6年度に作成した事業計画及び第4次中期5カ年計画に基づき、社会情勢の変化や組織体制の改善に対応しながら以下のとおり事業を実施した。

1 普及宣伝活動

- ①広報紙の発行「生きがい八王子」2回、「おおりり」12回「おおりり特定職場特集号」2回を発行して事業のPRに努めるとともに情報の提供を行った。
- ②毎月2回事務所内に就業情報(毎月10日と25日)の掲示及び配布を行った。
- ③会員専用オンライン情報提供サービス「Smile to Smile」の登録と活用を推進した。
- ④引き続き「市役所正面玄関デジタルサイネージ看板」「広報はちおうじ」「八王子駅前マルベリーブリッジ横断幕」「ごみカレンダー」で啓発を図った。
- ⑤公式ホームページの情報を更新し、広く市民、会員に向け周知を図った。
- ⑥以下のイベントを開催、または参加した。

●はちおうじ NPO フェスティバル 2024

- ・主催者 八王子市市民活動支援センター
- ・実施日 10月6日(日)
- ・場所 東京たま未来メッセ

●シニアしごと EXPO2024

- ・主催者 東京都
- ・実施日 10月17日(木)
- ・場所 東京たま未来メッセ

●にこにこフェア2024

- ・主催者 公益社団法人 八王子市シルバー人材センター
(大横保健福祉センターまつりと共同開催)
- ・実施日 10月27日(日)
- ・場所 大横保健福祉センター

●八王子いちょう祭り

- ・主催者 八王子いちょう祭り祭典委員会
- ・実施日 11月16日(土)~17日(日)
- ・場所 陵南公園他

●JR 八王子駅周辺商業施設内ワークショップ

- ・主催者 公益社団法人 八王子市シルバー人材センター
- ・実施日 12月2日(月),2月7日(金),8日(土)
- ・場所 八王子オーパ

2 調査研究

未就業会員を減らすため、新入会員全員から就業希望職種をヒヤリングし、明確な希望先がある場合には職種班を紹介しつつ、希望職種の傾向から就業開拓の方向性を検討した。

3 相談

① 入会説明会について

毎月、大横保健福祉センター及び東部交流室の2か所で入会説明会を実施したほか、センターホームページ上に常時視聴できる入会説明の動画を掲載し、視聴した方は入会説明会への参加と同等とすることで、遠方もしくは時間帯が合わないなど、入会説明会へ参加が難しい市民への利便性向上を図った。

② 入会面談について

説明会ごとに入会面談日を設け、理事もしくは事務局職員による入会希望者との個別面談を実施し、申込書類の確認や希望する職種など個別の状況についてヒヤリングの他、個別質問等に対応した。

<令和6年度 入会説明会参加者、入会者>

会 場	参 加 者	入 会 者
大横保健福祉センター	276 人	193 人
東部交流室	39 人	31 人
WEB 入会動画視聴	201 人	158 人
合 計	516 人	382 人

※ 説明会参加から入会までズレがあるため、入会者数のうちには過年度の参加者も含まれます。

③ イベント時の入会促進活動

いちょう祭りや各地域の市民祭りなどへ参加し、当センターのPRを実施。その場で入会希望者に具体的な手順の説明まで行った。

4 就業機会の開拓及び提供

会員の就業率を高め、より多くの「生きがい」づくりに寄与するとともに地域社会への貢献を目的として就業機会の開拓及び提供を実施した。

① 令和6年度上半期では前年度から引き続いた就業開拓専門員1名により就業開拓を実施、下半期にて人員を入れ替え、新たに2名を選任し就業開拓を実施した。

② 毎月10日と25日に募集中の就業情報を作成、ホームページ上に公開することで、該当するしごとについて希望する会員を広く募集した。また申込に対し就業会員選考会議を実施し、公平な人選を心掛けた。

- ③請負契約では受注が困難である業務も、顧客先に派遣契約により受注が可能であることを説明し、派遣実績の増加に努めた。
- ④11月に役員及び就業開拓員による顧客訪問活動を実施。継続発注者へのお礼と問題点のヒヤリング等を実施した。
- ⑤就業者のマッチングが難航した際などに地域連絡員へ相談を行い、地域班協力のもと未就業会員から適任者の選任を行った。
- ⑥市民及び会員を対象として英会話教室・筆耕教室・パソコンお助け隊を開催した。
- ⑦東部交流室を拠点として、筆耕関連書類や事務文書の受け渡しなど発注者・会員の利便性を向上させた。またパソコン教室、英会話教室、ウクレレ同好会、エアロビ健康体操などを開催した。
- ⑧八王子市福祉部高齢者いきいき課と連携し、請負・派遣での就業機会拡大に向けて各所管課へのアプローチを行った。また、ボランティア要素を含む就業研修場所の提供など、公益活動の実施に関して多大なご支援をいただいた。
- ⑨特定職場機能を継続し、希望者の多い就業先については3年の就業継続期限を設け、公平な就業機会の提供に努めた。
また、交替のタイミングを昨年度と同様に10月とし、年度切り替えのタイミングで発注者の混乱を招くことがないよう努めた。
- ⑩ハローベビーサポート(産前・産後サポート事業)の強化を目的とし、会員に対して希望を募り、介護系や家事援助業務を含む組織化を引き続き検討した。
- ⑪東京しごと財団やハローワークなどからの就業支援講習案内やシルバー人材センター以外の就労情報を開示し高齢者の広域的な就業機会拡大に努めた。

5 会員の増強

より多くの市内高齢者が生きがいや収入を得られる機会を提供するため、就業機会拡大を図るとともに、会員数増加のために普及宣伝活動や関係団体との連携事業を複数実施した。

- ①入会説明会を毎月開催した。
- ②いちょう祭りや各地区市民センター祭り等に理事が中心となって参加し、新入会員勧誘に努めた。
- ③「おおるり」に会員募集の記事を毎号掲載し、閲覧者への協力を要請した。
- ④公式ホームページからの入会希望者を増やすためセンターの活動内容や魅力を伝えられるよう定期的な更新を行った。
- ⑤イベントへ参加や広報活動を通し会員募集に努めた。
- ⑥事務局職員が東京しごと財団を通じて中小企業診断士による経営力・営業力強化についてコンサルを受け、会員増強に向けたイベントの企画実施に取り組んだ。

6 第4次中期5カ年計画に基づく目標に対する成果(請負+派遣)

	中期計画に基づく目標値	成 果
会 員 数	2,674 人	2,550 人
就 業 率	79.3%	76.5%
契 約 金 額	892,419 千円	904,151 千円
ボランティア参加人員	20,154 人	23,774 人

※当年度入会会員の就業実績

入会会員 382 人のうち、就業会員 189 人、未就業会員 193 人

① 事業実績 (請負)

公民別	年 度	受託件数	延実人員	延日人員	契 約 金 額
公 共	令和6年度	564 件	17,297 人	74,352 人	354,589,706 円
	令和5年度	559 件	17,044 人	68,378 人	335,274,714 円
民 間	令和6年度	9,752 件	19,145 人	74,680 人	421,729,492 円
	令和5年度	9,718 件	19,845 人	74,737 人	419,240,277 円
合 計	令和6年度	10,316 件	36,442 人	149,032 人	776,319,198 円
	令和5年度	10,277 件	36,889 人	143,115 人	754,514,991 円

② 事業実績 (派遣)

公民別	年 度	受注件数	延日人員	契 約 金 額
公 共	令和6年度	10 件	2,855 人	27,258,670 円
	令和5年度	13 件	3,617 人	31,851,287 円
民 間	令和6年度	143 件	14,292 人	100,573,352 円
	令和5年度	145 件	13,837 人	96,977,161 円
合 計	令和6年度	153 件	17,147 人	127,832,022 円
	令和5年度	158 件	17,454 人	128,828,448 円

7 研修・講習・会議の開催及び参加

事業理念、目的を踏まえた研修や能力開発により就業機会を拡大するため、役員・会員、事務局職員が講習・研修・会議に参加した。

ア. (公財)東京しごと財団及び全国シルバー人材センター協会主催

研修・講習・会議名	日 程	延参加人数
新任職員研修	4月22日	職員 1人
新契約方式検討会	5月28日 8月26日	職員 2人
経営力・営業力強化研修	6月19日	職員 1人
損害保険担当者会議	7月5日	職員 2人
令和6年度第1回会長会議	7月8日	役員 1人
会員増加・ITセキュリティ対策研修	7月22日	職員 1人
財団研修「カルチャー教室」	7月23日	職員 1人
新任主任研修	7月26日	職員 1人
空き家管理研修	7月31日	職員 1人
Smile to Smile 登録研修会	8月7日	役員 2人 会員 2人
シルバー派遣実務担当者研修	8月30日	職員 1人
家事援助担当者交流会	9月19日	職員 1人
昇任研修	9月17日 9月19日 9月20日	職員 3人※
連合事務局長会議	10月10日	職員 1人
財形貯蓄セミナー	10月16日	職員 1人
安全悉皆研修	10月29日	職員 1人
職員昇任選考	11月 20日・ 21日	職員 3人※
事故防止研修	11月8日	職員 1人
コミュニケーション研修	12月13日	職員 1人
新契約方式会議	1月23日	職員 1人
人権・非行防止・個人情報保護	2月10日	職員 1人
安全管理委員フォロー研修	3月12日	職員 1人

※昇任研修参加者については実人員数

イ. 第七ブロック主催によるもの

研修・講習・会議名	日 程	延参加人数
事務局長会	12回(毎月)	職員 12人
実務担当者会議	9回	職員 9人
職員研修(ヨガ)	9月26日	職員 1人
安全研修	10月16日	職員 1人
職務担当者研修(イベント企画担当)	10月25日	職員 1人
職務担当者研修(派遣)	11月28日	職員 2人
会長・理事長、副会長・専務理事合同会議	11月29日	役員 3人
職員研修(JICA 地球広場)	12月4日	職員 1人
職員交流研修(町田市 SC・日野市 SC 他)	2~5日間	職員 19人
主任昇任時派遣研修	9~10日間	職員 2人

ウ. 八王子市シルバー人材センター独自によるもの

研修・講習・会議名	日 程	延参加人数
除草班座学研修	4月11日~ 3月13日	会員 42人
近隣センター視察研修(狛江市 SC)	4月25日	役員 3人 会員 1人 職員 1人
近隣センター視察研修(日野市 SC)	5月22日	役員 4人 会員 1人 職員 1人
植木班実技研修	6月30日・ 3月23日	会員 41人
表装班実技研修	5月23日~ 11日間	会員 11人
理事スキルアップ研修	7月1日	役員 4人
近隣センター視察研修(府中市 SC)	7月30日	役員 3人 会員 4人
スマスマ登録研修会	9月19日~ 12月6日	会員 39人
除草班リーダー研修	11月6日	会員 13人
女性ワーキングチーム主催 会員懇談会	12月18日	会員 29人
西南部地区懇談会「八王子警察講話」	12月19日	会員 56人
入会三年目研修	1月23日	会員 31人
健康講話「睡眠」	2月27日	会員 26人
放課後子ども教室安全管理研修	3月24日	会員 57人

エ.その他の研修等

研修・講習・会議名	日 程	延参加人数
派遣元責任者講習	7月18日・ 2月7日	職員 2人
八王子未来共創プロジェクト	7月～3月	職員 20人
Hachioji イノベーションプログラム	7月～12月	職員 6人
安全管理者選任時研修	8月28日 8月29日	職員 2人
公益会計基準セミナー	10月2日	職員 1人
事業構想大学共同研究会	3月6日	職員 1人

8 総会、理事会、常任委員会の開催及び組織活動

会員全体の組織活動を推進し、自主・自立、共働・共助の発展に努めた。

① 定時社員総会 令和6年6月21日(金)開催

② 理事会(臨時理事会含む) 13回

③ 四役会会議 12回

④ 常任委員会

総務委員会 12回

女性ワーキングチーム 11回

業務安全委員会 12回

地域委員会 12回

広報委員会 10回

⑤ 移転問題プロジェクトチーム

事務所移転に関する議論を深めるため、プロジェクトチームを設置。移転の期限が迫る中、八王子市と協議の過程で生じる様々な課題について迅速に対応すべくチームで対応した。

⑥ 50周年事業実行プロジェクトチーム

令和8年度が当センター設立50周年にあたるため、周年事業実施について検討のためのプロジェクトチームを設置。記念誌の作成や記念ロゴ、イベント実施等について検討を重ねた。

⑦ 地域班活動

センター組織の情報共有と会員からの意見徴収のため地区会議を開催した。

⑧ 職種班活動

新たに放課後子ども教室班を立ち上げ、全8班体制とした。

引き続き各職種班において定期的に会議を開催し、就業先の開拓や技能向上、後進育成のための研修計画の立案及び実施、安全就業のための課題解決に努めた。

⑨ きさらぎ小委員会

広報委員会の下部組織として記念品の作成や、会員だけでなく市民も参加可能な各種教室等を企画、実施し、センターのPR活動の一端を担った。

9 安全対策

「安全はすべてに優先する」をスローガンに掲げ、センター活動のみならず、会員が安全に生活できるよう情報提供を実施した。

① 安全衛生委員会での健康状況確認

月1回の安全衛生委員会にて産業医の医療法人社団三真会勝田医院の勝田医師から健康状態に関するご指導をいただいた。

また、2月27日には医療法人社団永生会永生クリニックの久松康代様より睡眠と生活改善に関するご講話をいただいた。

② 安全巡回の実施

令和6年度は安全巡回を6回実施。全国的に事故の多い植木・除草や実際に事故が起きた就業現場へ安全管理委員が訪問し、現状の確認と安全指導を実施した。

10 ボランティア活動

地域委員会を主体とし、以下のとおり様々なボランティア活動を実施した。

また、八王子市福祉部高齢者いきいき課・高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)と連携した、地域で発生する独居高齢者宅の異変等を迅速に報告する「見守り活動」を行うことで事故防止に努めた。

① 市契約配布業務時見守り	23,477 人日	通年
② 東部交流室周辺歩道清掃	15名	5月20日・7月18日 11月27日
③ 八王子流鏑馬会場支援	21名	10月5日～7日
④ 青少対清掃	18名	6月29日・7月27日 10月26日・11月30日 12月21日
⑤ 社会奉仕活動環境整備	156名	9月25日
⑥ 浅川河川敷清掃	17名	2月16日
⑦ いちょう祭り清掃	40名	11月16日～18日
⑧ 全関東八王子夢街道駅伝競走大会	24名	2月9日
⑨ 東京マラソン祭り	6名	3月2日
⑩ フードバンク・子ども食堂支援	10回持込	4月～3月

11 その他の事業、同好会等活動

- 高尾山ハイキング 5月29日・8月20日・10月18日
12月18日・3月18日
- パソコン・スマホ教室 4月～3月
- 英会話教室 4月～3月
- すみれ会書道教室 4月～3月
- ウクレレ同好会 4月～3月
- あすなろカラオケ同好会 11月19日
- さつきおしゃべり会 4月24日・9月10日・2月18日